

福山市 沢田池 ハザードマップ

このハザードマップは、ため池が決壊するおそれのある場合又は決壊した場合に、市民の迅速かつ安全な避難に繋がれるよう作成しました。
日頃から家庭や地域で、災害時の危険な場所や避難場所、避難方法を確認しておきましょう。

【ご覧いただく上での留意事項】
ため池が満水状態の時に大地震を受け、堤防が瞬時に決壊するという最も不利な条件でシミュレーションを行っており、浸水が想定される最大の範囲を示しています。
実際には、ため池の水位、決壊の過程、土地利用の状況等により、浸水する区域に差異があります。

官公庁施設連絡先

施設名	電話番号
福山市役所 (代表)	921-2111
農林整備課	928-1036
福山市役所警備員室 (夜間・休日)	921-2130
福山地区消防組合	119
警察署	110

泉交流館山手

コミュニティセンター

沢田池
堤高 7.6m
総貯水量 75,300 m³

特別支援学校

津之郷小学校

3分

5分

10分

15分

20分

30分

40分

50分

60分

福山市人権交流センター

近畿大学附属広島高等学校・中学校 福山校

【避難の考え方】
① まずは、浸水想定区域外へ向かって避難してください。
② その後、次の避難場所へ避難してください。
○地震で決壊のおそれのある場合
地震の避難場所に指定された小中学校等のグラウンドなど屋外の広い場所
○大雨で決壊のおそれのある場合
市が開設する避難場所（小中学校の体育館などの屋内施設）
※開設する避難場所は、避難情報と併せて緊急情報メールなどでお知らせします。

施設名	避難場所			
	土砂	洪水	津波	地震
福山市人権交流センター	○施設			
山手小学校	○体育館	○校舎(4階以上)	○グラウンド	○グラウンド
山手交流館	○施設			
泉交流館山手コミュニティセンター	○施設			
近畿大学附属広島高等学校・中学校 福山校	○体育館	○グラウンド	○グラウンド	○グラウンド
津之郷小学校	○体育館	○体育館	○グラウンド	○グラウンド
津之郷交流館	○施設	○施設(2階)		

浸水想定区域外へ向かって避難してください

凡例	
	避難場所

最大水深と浸水程度の目安	
0.0~0.2m	大人のひざまでつかる(床下浸水)
0.2~0.5m	大人の腰までつかる(床上浸水)
0.5~1.0m	1階の軒下まで浸水する
1.0~2.0m	2階の軒下まで浸水する
2.0~3.0m	2階の屋根以上が浸水する
3.0~5.0m	
5.0m以上	